

学校をこえて

輪島市PTA連合会広報誌
平成30年度 第1号
平成30年12月14日発行
発行：市P連広報委員会
市P連事務局 ☎23-1176
印刷：石川印刷株式会社



東陽中学校生徒による「YOSAKOIノールン」

輪島市PTA連合会 会長挨拶



輪島市PTA連合会
会長 南 忠博

日頃より、PTA活動にご協力ありがとうございます。子供たちが笑顔で心豊かに育っていく環境を望まない大人はまずいないでしょう。

私たち大人や子供を取り巻く社会は物凄いスピードで変化を続けています。インターネットなどの普及で非常に便利な世の中になった一方、これまでなかった問題が次々と生まれています。そんな社会環境の中で子供たちが笑顔で心豊かに育っていくためには、私たち大人は何をすべきなのでしょう。

先の震災での支援活動から学んだ、困っている人に手を差し伸べることや、人と人とのつながりを認め他人を思いやることは、命を大切にすると豊かな心を育むものであり、私たちが生きる社会の基盤となるもので、人として見失ってはいけない原点だということです。

私たちは言葉だけではなく自ら学び、子供たちを育てるうえでよき手本となり、教え導いていかなければなりません。

子育ての原点は家庭教育にあります。日本人がずっと重んじてきた不変の価値を、家庭教育を通じてしっかりと伝えることが私たち大人の務めだと思います。

私たちは、家庭・学校・地域の連携を深め、出来る事を着実に推進する事が大切です。お互いの顔が見える地域だからこそ、安全・安心に暮らせる土壌が培われていくものと思っています。

私たち大人が子供たちの目線に立ち、子供たちとの対話を通じて意見をしっかりと聞き、お互いに認め合える立場で、人として何が大切なかを共に学び、身につけていくことが大切なのだと思います。

今年度の輪島市PTA連合会の活動の主題として「子供たちと共に人として何が大事かを学び、身につけよう」を輪島っ子の未来のためにと決め、次項の5つの活動努力目標をたてました。

(1) 教育の原点は家庭にあることを再認識し、子供たちとの対話に務める。

(2) 子供たちの学びの環境充実のため、家庭・学校・地域の連携強化を図る。

(3) 会員相互のコミュニケーションを深めるため、理事会・委員会の充実を図る。

(4) ホームページや広報誌を活用し、各単位PTAの情報の共有に務める。

(5) 石川県PTA連合会の事業や各種事業への参加・協力を通じて、連携を強める。

最後になりますが、PTA研究大会や各種行事にご参加いただきありがとうございます。今年度も半分以上が過ぎましたが、引き続き宜しくお願致します。